

「健康・生活」

- ・排泄、手洗い、水分補給
- ・着替え、清潔
- ・身だしなみを整える
- ・所持品の管理
- ・片付け
- ・交通ルールの習得



下野市こども発達支援センター こばと園

～生きる力と個性の尊重～

子ども一人ひとりが持っている良いところを伸ばし
個性を尊重しながら成長につなげていきます

～こばと園の目標～

- ◎自分のことを自分でする(身辺自立)
- ◎運動を通して体のバランスを整える
- ◎あいさつを交わす(言葉・ジェスチャー等)
- ◎お友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知る
- ◎できた！楽しい！という経験を大切にする(自己肯定感の向上)



「人間関係・社会性」

- ・親子療育(1～2歳児)
- ・小集団療育(2～3名)
- ・集団療育(5名以上)
- ・遊びの模倣
- ・ルールのある遊びへの参加
- ・順番や時間を守る

「運動・感覚」

- ・体幹やバランス感覚を整える
- ・ボディイメージの向上
- ・全身をつかった遊び
- ・感覚の過敏や鈍麻への対応



作業療法士(OT)/専門療育・相談



感覚統合室

「認知・行動」

- ・イラストやタイムスケジュール(タイマー含む)を用いた行動の切り替え
- ・物や形、数の概念の獲得
- ・個々の特性に応じた支援
- ・できた！楽しい！の経験を積む
- ・個別机上療育(年長児希望者)

「関係機関との連携」

- ・幼稚園、保育園、認定こども園への訪問
- ・医療機関、専門機関との連携
- ・就学に向けて教育委員会との連携
- ・保護者のみなさまの同意を得て連携いたします。

「家族支援」

- ・育児の不安を軽減し、安心して通園できるようにします。
- ・相談事への対応と、必要に応じて関係機関との情報交換及び連携を図ります。

「移行支援」

- ・具体的な意向を想定した子どもの発達の評価を行います。
- ・移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達を行います。
- ・子どもの情報・親の意向等についての移行先への伝達を行います。

「言語・コミュニケーション」

- ・挨拶、会話
- ・指差し、身振り、サイン等での意思の伝達
- ・自分の感情を伝える
- ・相手の感情を考える



言語聴覚士(ST)/専門療育・相談



プレイルーム

「個別支援計画書の作成と説明」

- ・児童発達支援管理責任者がお子さまに寄り添った個別支援計画書を作成し、計画の説明をいたします。



「専門相談・研修(職員の質の向上)・行事等」

- ・医療相談【年4回】
(自治医科大学子ども医療センター小児科医師)
- ・発達の検査、子育ての相談(公認心理師)
- ・保護者研修会及び職員研修会
- ・職員研修会(関係機関、虐待防止等)
- ・避難訓練(毎月実施、引き渡し訓練・年1回)
- ・卒園式

